



意見を書くコツ

「意見」「理由」「経験」「結論」の順に分けて書いてみよう！

(例) 「レジ袋^{ぶくろ}の有料化^{ゆうりょうか}について」

① 意見

わたしは、レジ袋^{ぶくろ}有料化^{ゆうりょうか}の意見^{いけん}に賛成^{さんせい}です。

② 理由

なぜなら、マイクロプラスチックゴミ^{おせん しんこく}による海洋汚染^{かいやうおせん}が深刻な問題^{しんこく}となっているからです。動物プランクトンから魚^{ちく}へと蓄積^{ちく}され、有毒^{ちく}な化学物質^{せき}の人体^{ゆうどく}への影響^{えいきやう}が心配だからです。

③ 経験

わたしは、アオウミガメの鼻^{はな}にレジ袋^{ぶくろ}がひっかかっていたりくじらの胃の中^いからでた大量^{りく}のゴミ袋^{ぶくろ}をニュース映像^{えいぞう}で見ても驚いたのと同時にとても悲しくなった覚え^{おぼ}があります。

④ 結論

だからわたしは、レジ袋^{ぶくろ}を有料化^{ゆうりょうか}して使用量^{しやうりやう}を減^へらしていくべきだと思います。

自分の意見を書く前に記事の内容をよく読み取りましょう。記事の見出しやリード文が手がかりになります。

意見文を書くときは、伝えたいことを明確にして4つの固まり①「意見」②「理由」③「経験」④「結論」を意識して順に書いていくことをおすすめします。はじめに「わたしは～と思います。」「この意見に賛成です。」と①「意見」を明確にします。次に「なぜなら～だからです。」と②「理由」を示します。自分の意見の根拠^{こんきよ}を示す訳^{わけ}です。さらにそれらを補^{おぎな}うために「わたしはこういう経験^{けんけん}があります。」と見た^みたり聞いた^きたり触^{さわ}ったり心で感じたこと、③「経験」を書きます。最後に①に沿^そった④「結論」「だからわたしは賛成です。」「～だと思います。」などの文でまとめます。自分の伝えたいこと・意見を効果^{こうか}的に書くコツです。ぜひ、やってみてください。